

令和7年度（2025年度）北海道札幌東陵高等学校推薦入学者選抜実施要項

北海道札幌東陵高等学校

〒007-8585 札幌市東区東苗穂10条1丁目2番21号

電話 011-791-5055 FAX 011-791-5095

1 募集課程学科及び推薦による募集人員の範囲

単位制による全日制課程普通科 募集人員の10%程度

2 出願資格

本校の推薦入学に出願できるものの範囲は、北海道立高等学校通学区域規則の別表に定める本校の学区の通学区域に保護者等の住所の存する者とし、次の各号に該当する者とする。

- (1) 令和7年(2025年)3月末日までに道内の中学校若しくはこれに準じる学校又は義務教育学校(以下「中学校」という。)を卒業する見込みの者(公立夜間中学を卒業する見込みの者を含む。)
- (2) 本校のスクール・ポリシーを理解し、自らを本校が示す「入学者の受け入れに関する方針」に合っていると考えている者で、出願する動機及び理由が明確であるもの
- (3) 当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者

3 願書の受付期間及び受付時間

受 付 期 間	受 付 時 間
令和7年1月20日(月)～令和7年1月23日(木)	9:00～16:30 (23日は12:00までとする。)

4 入学者の受入れに関する方針

次の全てを満たす生徒

- 1 明確な進路目標を持ち、日々の努力を大切に積み重ね、様々な課題の解決に向けて自ら考え、主体的・協働的に学び続ける生徒
- 2 基本的な生活習慣を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に継続的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒

5 出願の手続

出願者は、次の書類を、現に在学、又は卒業した中学校長を経由して、本校の校長に提出すること。

(1) 入学願書(ウェブ申請用)

ア 出願者は、あらかじめウェブ上の申請システムにより、必要事項を入力・申請した上で、入学検定料として北海道立学校条例に定める金額の北海道収入証紙を入学願書に貼り付けること。

イ ウェブ申請に係る手続き等の詳細については、別に定める「令和7年度道立高等学校入学者選抜出願手続き(ウェブ申請・願書提出マニュアル)」を参照すること。

ウ 「出願区分」で「推薦」を選択すること。

(2) 写真台紙(ウェブ申請用)

出願前 6 か月以内に上半身を正面から撮影した写真（縦 7 cm・横 5 cm）を張り付けること。

(3) 受検票（ウェブ申請用）

(4) 自己推薦書（全日制課程受検者用）

6 面接

(1) 面接の会場

本校とする。

(2) 面接

令和 7 年（2025 年）2 月 10 日（月）に行う。なお、面接の時間等について、あらかじめ中学校長に通知する。

(3) 受検者の持参すべきもの

ア 受検票（紛失した場合は、必ず再交付を受けること。）

イ 筆記用具

ウ 上履き

(4) 検査場は 8 : 00 に開場する。

(5) 面接に関する検査場公開はしない。

7 合格内定者の通知及び入学の確約

(1) 合格内定者に、令和 7 年（2025 年）2 月 18 日（火）までに中学校長を経由して合格内定通知書を交付する。電話等での問い合わせには応じない。

(2) 合格内定通知書の交付を受けた者は、入学確約書を中学校長に提出し、中学校長が令和 7 年（2025 年）2 月 19 日（水）から 2 月 21 日（金）午後 4 時までの間に本校の校長に送付すること。

8 合格発表

令和 7 年（2025 年）3 月 17 日（月）午前 10 時に合格者の受検番号を発表（本校のウェブページに掲載）するとともに、本人に通知する。電話等の問い合わせには応じない。

北海道札幌東陵高等学校の教育

スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

3年間の教育活動を通して、次に示す15の資質・能力の育成を目指す。

「未来思考力」「生きる知力」「情報収集力」「情報編集力」「論理的思考力」「人間関係形成力」「対話力」「協働力」「地域創生力」「表現力」「自己肯定力」「創造力」「キャリアプランニング力」「ストレスコントロール力」「自律的活動力」

教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- 個々の生徒の能力、適性、進路希望等に応じた教育課程を編成し、基礎・基本から多様な進路に応じた幅広い知識と教養を養う。
- 習熟度別・少人数授業の実施や、ガイダンス、教育相談等の充実を図り、個々の生徒に応じたきめ細やかな指導を行う。
- 自ら学ぶ意欲を高め、思考力・判断力・表現力を育成し社会の変化に主体的に対応できる能力の育成を図る。
- 特別活動の充実を図り、生徒の自主的な活動を助長し、個性の伸長と豊かな人間性の育成に努める。
- 観点別評価を適正に行い、教師が指導の改善を図るとともに、生徒自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにする。
- 家庭や地域との連携を深めながら、社会の一員として協働していく資質やチャレンジ精神を高める。

入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- 明確な進路目標を持ち、日々の努力を大切に積み重ね、様々な課題の解決に向けて自ら考え、主体的・協働的に学び続ける生徒
- 基本的な生活習慣を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に継続的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒